

# 石川牧場

豊富町

「機械は夫」「牛は妻」と役割分担  
夫婦で力を合わせて一歩ずつ

平成30年就農

石川 善規さん(30歳)  
優紀さん(30歳)



町の受け入れ体制がしっかり。  
近隣の方の協力にも感謝です



石川さんの就農まで

平成25年  
帯広畜産大学卒業後  
和牛の繁殖をてがける  
農場で2年間勉強

平成27年  
一度帰郷後再び北海道へ  
豊富町の牧場で  
2年間研修

平成30年10月  
新規就農



帯広畜産大学時代はごく普通に大学生活を謳歌していましたが、就職活動はせずに「もともとやりたかった牛に関する仕事がしたい。何年か現場で経験してから、そこでまた考えてみよう」と卒業後すぐ2年間和牛の繁殖を手がけるファームで勉強しました。その後一度故郷の山口に戻ったのですが、その間も畜大時代の同期だった現在の妻が北海道に残り、積極的に就農の準備を進めていました。

再び北海道に戻り、新規就農希望者を受け入れてくれる豊富町の牧場で2年間研修でお世話になりました。当時は不安もありましたが、資金面を含めて町の補助、受け入れ体制がしっかりしており、平成30年10月に夫婦で新規就農する決断に至りました。新しい人を受け入れてくれる地域性も大きな魅力。実際に、初めての機械トラブルでは近隣

の方のおかげで何とか対応することができました。

日頃は牛の世話でも妻を頼りにしているので、彼女が第二子出産の際には大変でしたが、夫婦の共同作業でいま3年目を迎えています。5年間はリースのため正確にはまだ自分たちの所有ではありません。まずはしっかり、目の前の「5年」に向けて頑張ります！



## 石川さんの経営データ(R2年)

- 乳用軽産牛/42頭
- 年間生乳生産量/280.3t
- 乳用育成牛/14頭
- 経営面積/68.5ha



## 宗谷の暮らし

### 人口・世帯数

[人口] 62,140人 [世帯] 29,943世帯  
(R2年「国勢調査」より)

### 主な産業

稚内市は、宗谷地域の経済・行政の中心地で、漁業と酪農と観光のまちとして栄えています。稚内市以外の地域でも酪農と漁業が盛んです。利尻町・利尻富士町・礼文町は漁業、豊富町・幌延町・中頓別町は酪農が中心、猿払村・浜頓別町・枝幸町は農業・漁業が主な産業となっています。

◆暮らしの情報はこちらをご覧ください◆

宗谷移住・担い手ポータルサイト

宗谷移住 検索

<http://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/ljyu/index2.html#shigoto1-1>



### 特産品

牛乳、ホタテ、毛ガニ、タコ、サケ

### 主な商業施設

- ・デパート スーパー 西條稚内店、西條枝幸店
- ・シティ稚内店、食品館あいざわ、JR生鮮市場稚内店、ユアーズ(稚内市2店舗)、タイムリーイトウ(幌延町)、DZマート枝幸店、マルヨこしん(枝幸町)、Qマート猿払店、Aコープ各店
- ・その他施設 コンビニエンスストアは全市町村、ホームセンターやドラッグストアなども、おおむね各市町村にあります。

### 主な観光名所

利尻サロベツ国立公園、宗谷岬、クッチャロ湖、流氷観光



# 北海道のてっぺん! 宗谷の農業

## 地域の酪農の特徴とメリット

宗谷の酪農についてあらましを紹介します。

緑の大地に牛たち、  
絵になるね～



## 宗谷の酪農のプロフィール

### 酪農の現況一戸当たりの経営規模は拡大

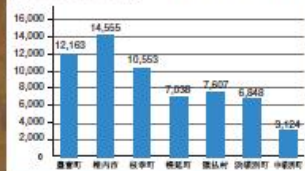
宗谷の酪農は広々とした牧草地を持つ牧場が多いのが特徴です。令和4年度現在、農業用の土地は62,300haありこのうち牧草が約9割を占めており、道内でも代表的な酪農地帯となっています。

管内の乳牛飼養頭数は、令和4年で61,888頭、生乳生産量は令和4年度で311,972tで全道の約7%を占めています。

農家戸数は年々減少し、535戸になっている一方で、一戸当たりの飼養頭数は115頭と大きく増えており、一戸当たりの経営規模は拡大しています。

	平成19年	平成24年	平成29年	令和4年
乳牛飼養農家数(戸)	767	679	598	535
乳牛飼養頭数(頭)	66,725	71,275	64,033	61,888
うち2歳以上	44,012	46,108	40,452	37,846
生乳生産量(t)	321,496	329,667	319,882	311,972
1戸当たり飼養頭数(頭)	87.0	105.0	107.1	115.7
生乳1頭当たり乳量(kg)	7,305	7,150	7,908	8,243

乳牛飼養頭数(頭) 宗谷総合酪農局調べ(令和4年)



生乳生産量(t) 宗谷総合酪農局調べ(令和4年)



## 山柴牧場

稚内市



### 令和3年就農

山柴 隆幸さん(33歳)  
早也花さん(30歳)

乳質にこだわりを持って、  
自前の牧草で、1頭ずつしっかり個体管理



家族でいられる時間を大切に、  
仕事とのバランスをとりながら

### 山柴さんの就農まで

標津町で  
牧場従業員として  
勤務

浜中町の  
研修牧場で  
技術習得

稚内市で  
酪農ヘルパー  
として勤務

令和3年6月  
新規就農

北海道東部の浜中町の1泊2日の酪農体験ツアーに参加したことをきっかけに、標津町の牧場で従業員として勤務。牛を初めて見るところからスタートしたので、作業をひととおり覚えるまでは苦労しました。ただ、従業員は朝や夕搾乳などの日常業務が多く、経営に一步踏み込んだことまではできませんでした。自分たちでやってみよう、と思い、初めに訪れた浜中町の研修牧場へ。1年半ほどかけて、牧草収穫や繁殖、分娩管理など、従業員では身につけられないスキルを学びました。

浜中町での就農が難しく、道内全域に視野を広げて担い手センター等に相談したところ、稚内市の物件を紹介してもらい、酪農ヘルパーを2年間勤めた後、就農しました。酪農ヘルパー時代には、地域の農家さんに顔を覚えていただくことができ、今でも気にかけてもらっています。二人とも道外出身のため、地域の方から子育てや小学校の話の聞けることもありがたいですね。

就農3年目を迎え、今後も生乳の質にこだわっていきたいです。まずは牛床を満床にすることを目標に、自分で牧草を収穫し、つなぎ牛舎で1頭1頭しっかり個体管理しながら、目指す経営を実現していきたいです。

子どもは段々と成長しますので、できることもやることも変わっていく。子どもは小さいときしか遊んでくれないから。なるべく家族でいられる時間を大切にしながら、その時々で適応しながら続けていきたいです。



### 山柴さんの経営データ(R4年)

- 乳用経産牛/47頭
- 年間生乳生産量/355.0t
- 乳用育成牛/12頭
- 経営面積/70.0ha

